**平成２５年度第２回　島根県県民いきいき活動促進委員会の概要**

■日　時：平成２６年３月２４日（月）１４：３０～１６：２０

■場　所：島根県庁講堂

■出席者：別添出席者名簿のとおり

■概　要

【報告事項】

＊平成26年度NPO活動推進室が取り組む事業の概要について

＊県民いきいき活動促進委員会の専門部会及び審査委員会の構成員について

＊平成25年度県民いきいき活動奨励賞について

＊しまね社会貢献基金制度改正(H26.4月)について

　＊事業報告書等未提出法人への対応について

　　→資料に基づき事務局から説明。

≪委員会の意見等≫

・研修に参加する団体について、新規団体の広がりはあるか？

　　入門講座（東部45名、西部27名参加）には、新しい活動を始めたい方の参加が有り、開拓できた。

・奨励賞学生部門について、ボランティアに参加している学生等がたくさんいるので、制度を広めていってほしい。

【協議事項】

１．しまね社会貢献基金制度見直しについて

①テーマ希望寄附及び寄附者設定テーマ型協働事業

　　　→資料に基づき事務局から説明。

今回及び次回5月（場合によっては10月）の委員会で意見を聴取、まとめる。

≪委員からの意見≫

・テーマを決め、スポンサーを募った上で、事業の募集をしたらどうか

②一般社団法人の取り扱いについて

　　　→事務局から趣旨説明。中野委員に一般社団の概要についてうかがう。

≪委員からの意見≫

　　　　・個人的には、なぜ一般社団法人が対象ではないかと思っている。確かに所管する機関はないが、それは市民活動団体も一緒だと思う。

　　　　・一般社団法人も活動内容は、NPOとよく似ている。

　　　　・登録にあたってはどのような活動を行っているか確認は必要か。

　２．「県民いきいき活動基本方針」施策の評価と検証について

　　　（指標「力のあるNPO法人数」の抽出）

　　　→事務局から抽出方法について提案。

　　　≪委員からの意見等≫

　　　　・指標等作成時には、団体の活動の活発さが測ることができれば、と思っていたが、実際、数値で測ろうとすると、具体に何を以て測ればよいかと考えてしまう。

　　　　　　「だんだん」認証で、団体の情報発信の状況が確認できる。それを活動状況の一つと考えることはできる。

　　　※協議事項（１）（２）とも、次回委員会で継続検討となった。

【その他】

事務局より、その他情報提供を行う。

＊平成26年度（公財）ふるさと島根定住財団事業

＊しまね社会貢献基金の状況

＊NPO法人の認証の状況、認定（仮認定）NPO法人の状況

＊平成26年度協働事業の概要

＊NPO法改正に向けての状況